



FRANKLIN
TEMPLETON

フランクリン・テンプレトン・ オーストラリア高配当株ファンド (年2回決算型)

運用報告書 (全体版)

第21期 決算日 2023年9月20日

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株ファンド(年2回決算型)」は、2023年9月20日に第21期の決算を行いましたので、期中の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第417号)はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。

<https://www.franklintempleton.co.jp>

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合	
信託期間	2013年6月28日~2031年9月22日まで	
運用方針	主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株マザーファンド	オーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日(原則として毎年3月20日及び9月20日。休業日の場合は翌営業日。)に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：
フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額		株組 入比率	株先 物比率	投資信託 組入比率	純資 産額
		税分 込配 み金	騰落 中率				
17期(2021年9月21日)	円 14,674	円 0	% 0.9	% 83.7	% —	% 14.2	百万円 16,517
18期(2022年3月22日)	17,011	0	15.9	83.1	—	15.0	15,891
19期(2022年9月20日)	17,416	0	2.4	84.5	—	12.4	18,253
20期(2023年3月20日)	16,586	0	△ 4.8	85.8	—	12.4	14,655
21期(2023年9月20日)	18,207	0	9.8	86.7	—	10.8	14,297

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		株組 入比率	株先 物比率	投資信託 組入比率
		騰落 率	騰落 率			
(期首) 2023年3月20日	円 16,586	% —	% 85.8	% —	% 12.4	
3月末	16,762	1.1	86.0	—	11.9	
4月末	17,090	3.0	86.6	—	12.3	
5月末	17,364	4.7	86.9	—	11.9	
6月末	18,340	10.6	88.1	—	11.3	
7月末	18,670	12.6	88.3	—	11.4	
8月末	18,264	10.1	87.0	—	11.4	
(期末) 2023年9月20日	18,207	9.8	86.7	—	10.8	

(注) 騰落率は期首比です。

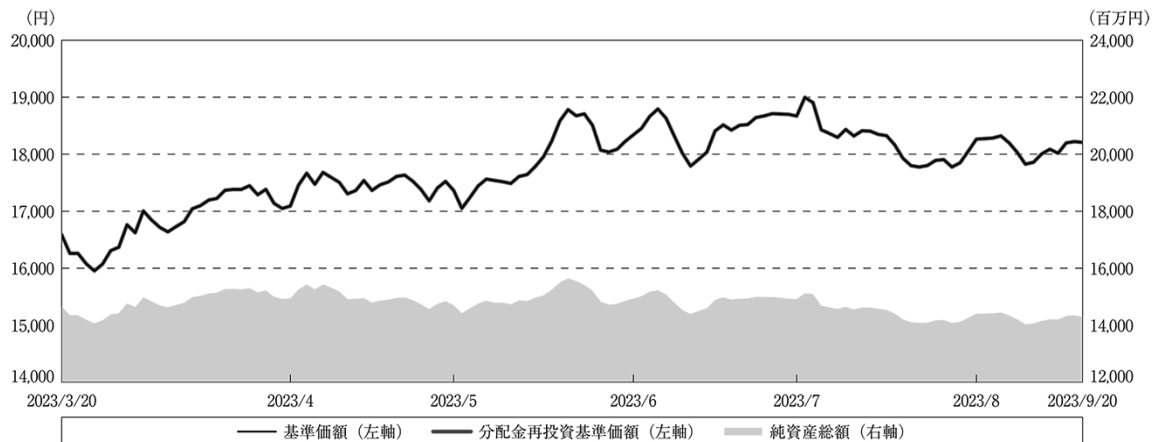
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2023年3月21日～2023年9月20日)



期首：16,586円

期末：18,207円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：9.8% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年3月20日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はプラスとなりました。

豪ドル高・円安を反映し、為替要因がプラス寄与しました。株式要因については、保有銘柄からの配当を手堅く確保したことに加え、株式市場の上昇を受けて価格要因もプラスとなりました。

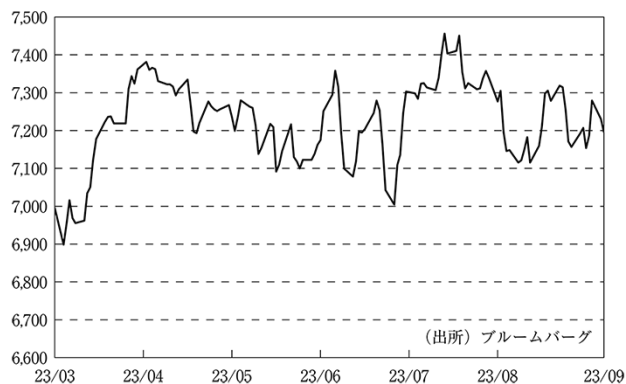
当期のオーストラリア株式市場は、上昇しました。

期の前半は、オーストラリア準備銀行（RBA）が政策金利を据え置き、利上げ休止を決定したことなどから、株価は上昇しました。しかしその後は、RBAが利上げを再開したことなどから、株価は上値の重い展開となりました。

期の半ばは、方向感の定まらない展開となりました。RBAが利上げを継続したことなどをを受けて、売りが強まる場面が見られましたが、その後、追加利上げ観測が和らいだ場面では買いが優勢となりました。

期の後半は、インフレ指標のピークアウトを背景に、RBAの追加利上げ観測が後退したため、株価は上昇しました。しかし、その後は格付け会社フィッチ・レーティングスによる米国国債の格下げなどを背景に米国株式市場が下落した影響で、オーストラリアの株式市場も下落に転じました。その後も、米連邦準備制度理事会（FRB）の追加利上げの可能性が改めて意識され、米国株式市場が軟調となったことなどから、オーストラリアの株式市場は上値の重い展開となりました。

オーストラリア株式指数（ASX200）の推移



当期の豪ドル・円相場は、豪ドル高・円安となりました。

期の前半は、海外における銀行システムの混乱に対する過度な懸念が後退したことから、豪ドル買い・円売りが優勢となりました。

期の半ばは、RBAが利上げを継続した一方で、日銀が現行の金融緩和策の維持を決定し、日本とオーストラリアの金融政策の方向性の違いが意識されたことなどから、豪ドル買い・円売りが強まりました。その後は、RBAによる追加利上げ観測が和らいだことなどから、豪ドル売り・円買いが優勢となりました。

期の後半は、RBAが政策金利を据え置いたことが、豪ドル安・円高の要因となりました。また、中国の不動産大手が米国の裁判所に連邦破産法の適用を申請したことなどが嫌気されたことから、豪ドル安・円高が進展しました。しかし、その後は原油先物価格の上昇や堅調な雇用統計を受けて、豪ドル高・円安が優勢となりました。

豪ドル／円レートの推移



当ファンドは、主に「フランクリン・テンプレトン・オーストラリア高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるオーストラリア株式への投資を行いました。

分配金

(2023年3月21日～2023年9月20日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第21期
	2023年3月21日～ 2023年9月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	9,340

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、投資魅力が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年3月21日～2023年9月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 163	% 0.918	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(79)	(0.442)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(79)	(0.442)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.024	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(4)	(0.021)	
(投 資 証 券)	(1)	(0.003)	
(c) そ の 他 費 用	3	0.015	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 等 費 用)	(1)	(0.006)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	金銭信託預入に係る手数料等
合 計	170	0.957	
期中の平均基準価額は、17,748円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

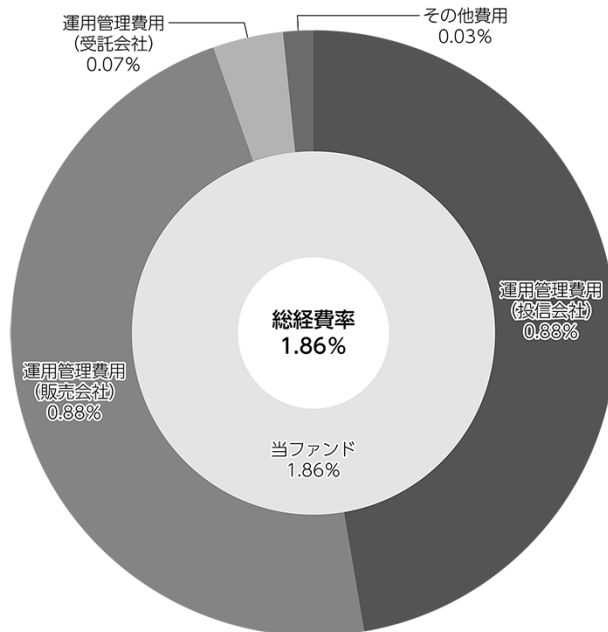
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.86%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年3月21日～2023年9月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
フランクリン・テンプルトン・オーストラリア高配当株マザーファンド	千口 236,602	千円 870,573	千口 761,784	千円 2,791,343

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2023年3月21日～2023年9月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	フランクリン・テンプルトン・オーストラリア高配当株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	43,637,694千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	220,658,622千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.20

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年3月21日～2023年9月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2023年3月21日～2023年9月20日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年3月21日～2023年9月20日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年9月20日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
フランクリン・templton・オーストラリア高配当株マザーファンド	千口 4,369,807	千口 3,844,625	千円 14,434,646

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2023年9月20日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
フランクリン・templton・オーストラリア高配当株マザーファンド	千円 14,434,646	% 99.7
コール・ローン等、その他	47,315	0.3
投資信託財産総額	14,481,961	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) フランクリン・templton・オーストラリア高配当株マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(246,545,937千円)の投資信託財産総額(247,851,234千円)に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月20日における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=95.48円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年9月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	14,481,961,584
フランクリン・テンブルトン・オーストラリア高配当株マザーファンド(併価額)	14,434,646,435
未収入金	47,315,149
(B) 負債	184,344,084
未払解約金	47,315,149
未払信託報酬	135,518,865
その他未払費用	1,510,070
(C) 純資産総額(A－B)	14,297,617,500
元本	7,852,992,851
次期繰越損益金	6,444,624,649
(D) 受益権総口数	7,852,992,851口
1万口当たり基準価額(C/D)	18,207円

<注記事項>

元本の状況

期首元本額

期中追加設定元本額

期中一部解約元本額

8,836,325,348円

486,041,592円

1,469,374,089円

○損益の状況 (2023年3月21日～2023年9月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	1,348,600,453
売買益	1,547,196,210
売買損	△ 198,595,757
(B) 信託報酬等	△ 137,028,935
(C) 当期損益金(A+B)	1,211,571,518
(D) 前期繰越損益金	1,459,440,730
(E) 追加信託差損益金	3,773,612,401
(配当等相当額)	(4,662,171,268)
(売買損益相当額)	(△ 888,558,867)
(F) 計(C+D+E)	6,444,624,649
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	6,444,624,649
追加信託差損益金	3,773,612,401
(配当等相当額)	(4,663,824,365)
(売買損益相当額)	(△ 890,211,964)
分配準備積立金	2,671,012,248

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するため要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の96相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	当 期
(A) 配 当 等 取 益(費用控除後)	290,561,798円
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	62,823,766
(C) 収 益 調 整 金	4,663,824,365
(D) 分 配 準 備 積 立 金	2,317,626,684
分 配 対 象 収 益 額(A+B+C+D)	7,334,836,613
(1 万 口 当 たり 収 益 分 配 対 象 額)	(9,340)
収 益 分 配 金	0
(1 万 口 当 たり 収 益 分 配 金)	(0)

フランクリン・templton・オーストラリア高配当株マザーファンド

旧名称：LM・オーストラリア高配当株マザーファンド

運用状況のご報告

第12期 決算日 2023年9月20日

(計算期間：2022年9月21日～2023年9月20日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「フランクリン・templton・オーストラリア高配当株マザーファンド」の第12期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限（2011年9月29日設定）
運 用 方 針	1. 主としてオーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を中心に投資を行います。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 3. 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主 要 運 用 対 象	オーストラリアの証券取引所に上場している株式及び不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		株式先物比率	株式先物比率	投資信託証券比率	純資産額
		期騰	期中率				
8期(2019年9月20日)	円 25,436	% △1.1	% 84.1	% —	% 12.9	百万円 543,399	
9期(2020年9月23日)	20,851	△18.0	83.8	—	12.3	379,575	
10期(2021年9月21日)	29,191	40.0	82.8	—	14.1	349,369	
11期(2022年9月20日)	35,256	20.8	83.8	—	12.3	290,530	
12期(2023年9月20日)	37,545	6.5	85.9	—	10.7	246,876	

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株式先物比率	株式先物比率	投資信託証券比率
		騰	落率			
(期首) 2022年9月20日	円 35,256	% —	% 83.8	% —	% 12.3	
9月末	33,319	△5.5	85.8	—	11.3	
10月末	35,047	△0.6	86.8	—	12.2	
11月末	36,088	2.4	86.4	—	11.9	
12月末	33,683	△4.5	85.8	—	12.0	
2023年1月末	36,200	2.7	86.8	—	12.3	
2月末	35,652	1.1	85.2	—	12.3	
3月末	34,274	△2.8	85.9	—	11.9	
4月末	34,993	△0.7	86.4	—	12.3	
5月末	35,614	1.0	86.6	—	11.8	
6月末	37,662	6.8	87.7	—	11.2	
7月末	38,396	8.9	87.7	—	11.3	
8月末	37,625	6.7	86.3	—	11.3	
(期末) 2023年9月20日	37,545	6.5	85.9	—	10.7	

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2022年9月21日～2023年9月20日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。株式要因については、保有銘柄からの配当を手堅く確保したことに加え、株式市場の上昇を受けて価格要因もプラスとなりました。一方、豪ドル安・円高を反映し、為替要因がマイナス寄与しました。

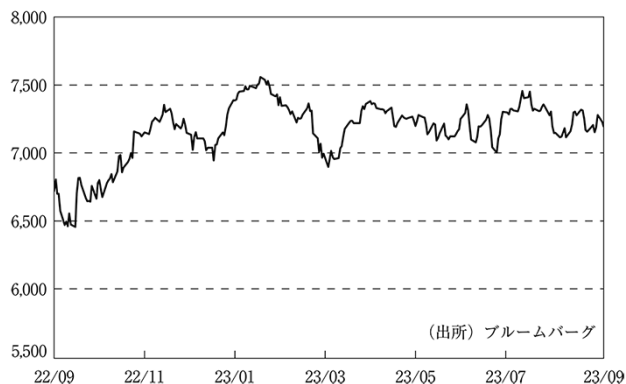
当期のオーストラリア株式市場全体は上昇しました。

期の前半は、オーストラリア準備銀行（RBA）の利上げ幅が市場予想よりも小幅にとどまったことなどから、株式市場は上昇しました。また、米連邦準備制度理事会（FRB）の利上げ幅が縮小するとの見方により、海外の株式市場が堅調に推移したこともオーストラリア株式市場の上昇を後押ししました。

期の半ばは、相次ぐ米銀の経営破綻やスイスの金融大手の経営不安を受けてリスク回避姿勢が強まり、株式市場は下落しました。しかし、その後はRBAが政策金利を据え置き、利上げを一時休止したことなどから、株価は反発しました。

期の後半は、方向感の定まらない展開となりました。RBAが利上げを継続したことなどを受けて、売りが強まる場面が見られましたが、インフレ指標のピークアウトを背景に、RBAの追加利上げ観測が後退すると、株価は底堅く推移しました。

オーストラリア株式指数（ASX200）の推移



当期の豪ドル・円相場は、若干豪ドル安・円高となりました。

期の前半は、日銀がこれまでの大規模な金融緩和策を修正するとの思惑が広がったことから、円が他の主要通貨に対して上昇する中、豪ドル安・円高が進行しました。

期の半ばは、RBAが利上げ局面の停止が近づいていることを示唆したことなどから、豪ドルは下落しました。また、相次ぐ米銀の経営破綻やスイスの金融大手の経営不安を受けてリスク回避姿勢が強まり、安全通貨として円が主要通貨に対し買われたことも、豪ドル安・円高の要因となりました。

期の後半は、RBAが利上げを継続した一方で、日銀が現行の金融緩和策の維持を決定し、日本とオーストラリアの金融政策の方向性の違いが意識されたことなどから、豪ドル買い・円売りが強まりました。しかし、その後はRBAが政策金利を据え置いたことなどが、豪ドルの上値をおさえました。

豪ドル／円レートの推移



当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるオーストラリア株式への投資を行いました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している株式および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、投資魅力度が高く、高配当が期待できる銘柄を選別し、ポートフォリオの構築を行ってまいります。

○1万口当たりの費用明細

(2022年9月21日～2023年9月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円	%	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	14	0.039	
(投 資 証 券)	(12)	(0.034)	
(b) そ の 他 費 用	3	0.008	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 金銭信託預入に係る手数料等
(保 管 費 用)	(3)	(0.008)	
(そ の 他)	(0)	(0.000)	
合 計	17	0.047	
期中の平均基準価額は、35,712円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年9月21日～2023年9月20日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	オーストラリア	百株	千オーストラリアドル	百株	千オーストラリアドル
		457,029	208,938	1,265,644	606,037
		(△ 32,174)	(—)	(—)	(6,062)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	オーストラリア	百口	千オーストラリアドル	百口	千オーストラリアドル
	CHARTER HALL RETAIL REIT	—	—	20,047	7,614
	GPT GROUP	26,177	10,845	22,427	9,621
	STOCKLAND	—	—	64,761	26,609
	SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	—	—	—	—
	SCENTRE GROUP	(△140,009)	(△35,422)	(—)	(—)
	REGION RE LTD	—	—	32,409	7,596
	VICINITY CENTRES	(140,009)	(35,422)	(—)	(—)
小	計	26,177	10,845	311,825	91,564

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は、株式交換、ラインベストメントオプションによる増減分です。

○株式売買比率

(2022年9月21日～2023年9月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	76,092,281千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	228,235,561千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.33

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年9月21日～2023年9月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年9月20日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリアドル	千円		
ANZ GROUP HOLDINGS LTD	70,010	59,810	152,576	14,567,983	金融	
WESTPAC BANKING CORP	27,759	25,892	56,160	5,362,209	金融	
TELSTRA CORP LTD	432,953	327,447	126,722	12,099,417	コミュニケーション・サービス	
BENDIGO AND ADELAIDE BANK	46,415	48,063	43,641	4,166,918	金融	
BHP GROUP LTD	19,681	12,341	55,659	5,314,398	素材	
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	126,855	94,381	37,469	3,577,576	一般消費財・サービス	
TRANSURBAN GROUP	46,617	49,279	64,950	6,201,474	資本財・サービス	
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	6,893	5,398	55,131	5,263,937	金融	
APA GROUP	82,372	100,331	85,783	8,190,618	公益事業	
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	109,867	75,801	43,737	4,176,038	金融	
ELDER'S LTD	—	30,200	18,663	1,782,015	生活必需品	
G. U. D. HOLDINGS LTD	48,226	27,878	33,677	3,215,509	一般消費財・サービス	
GWA GROUP LTD	100,539	83,713	15,277	1,458,717	資本財・サービス	
DOWNER EDI LTD	107,407	94,182	38,614	3,686,941	資本財・サービス	
WORLEY LTD	17,703	16,513	28,204	2,692,999	資本財・サービス	
SUNCORP GROUP LTD	70,561	67,186	94,127	8,987,323	金融	
MONADELPHOUS GROUP LTD	15,553	14,081	19,995	1,909,215	資本財・サービス	
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	33,752	23,510	69,072	6,595,064	金融	
PERPETUAL LTD	—	11,370	23,708	2,263,655	金融	
JB HI-FI LTD	12,821	9,092	41,800	3,991,096	一般消費財・サービス	
INSIGNIA FINANCIAL LTD	200,722	121,586	28,816	2,751,352	金融	
QBE INSURANCE GROUP LTD	46,657	54,670	83,372	7,960,413	金融	
WESFARMERS LTD	11,055	12,496	66,842	6,382,126	一般消費財・サービス	
ALUMINA LTD	483,539	208,666	21,492	2,052,118	素材	
WOOLWORTHS GROUP LTD	15,115	14,515	54,579	5,211,241	生活必需品	
SUPER RETAIL GROUP LTD	20,576	—	—	—	一般消費財・サービス	
MACQUARIE GROUP LTD	5,256	3,664	63,368	6,050,434	金融	
AURIZON HOLDINGS LTD	381,684	363,517	131,593	12,564,544	資本財・サービス	
STAR ENTERTAINMENT GRP LTD/T	159,070	59,466	4,995	476,940	一般消費財・サービス	
PENDAL GROUP LTD	48,692	—	—	—	金融	
NINE ENTERTAINMENT CO HOLDIN	382,025	296,814	59,956	5,724,640	コミュニケーション・サービス	
ORORA LTD	—	115,770	31,836	3,039,790	素材	
WOODSIDE ENERGY GROUP LTD	37,401	18,228	68,902	6,578,812	エネルギー	
LOTTERY CORP LTD/THE	109,176	114,185	53,667	5,124,146	一般消費財・サービス	
ENDEAVOUR GROUP LTD/AUSTRALI	38,874	63,361	33,518	3,200,317	生活必需品	
MEDIBANK PRIVATE LTD	429,410	412,378	142,270	13,583,985	金融	
AGL ENERGY LTD	91,492	74,173	81,442	7,776,151	公益事業	
SOUTH32 LTD	135,325	101,912	34,650	3,308,420	素材	
COLES GROUP LTD	45,729	41,196	64,842	6,191,208	生活必需品	
ATLAS ARTERIA	106,701	150,565	88,833	8,481,815	資本財・サービス	
INGHAMS GROUP LTD	119,939	—	—	—	生活必需品	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,244,437 38	3,403,647 38	2,219,957 —	211,961,573 <85.9%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<内>は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		比 率
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額	
(オーストラリア)	百口	百口	千オーストラリアドル	千円	%
CHARTER HALL RETAIL REIT	65,283	45,236	14,973	1,429,636	0.6
GPT GROUP	121,803	125,553	51,727	4,938,984	2.0
STOCKLAND	131,704	66,943	26,777	2,556,689	1.0
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	140,009	—	—	—	—
SCENTRE GROUP	462,896	360,573	93,027	8,882,301	3.6
REGION RE LTD	—	107,599	22,703	2,167,722	0.9
VICINITY CENTRES	451,796	381,941	67,603	6,454,798	2.6
合 計	1,373,494	1,087,846	276,813	26,430,133	
口数・金額 銘柄数<比率>	6	6	—	<10.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年9月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 211,961,573	85.5%
投資証券	26,430,133	10.7
コール・ローン等、その他	9,459,528	3.8
投資信託財産総額	247,851,234	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(246,545,937千円)の投資信託財産総額(247,851,234千円)に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、9月20日における邦貨換算レートは1オーストラリアドル=95.48円です。

○特定資産の価格等の調査

(2022年9月21日～2023年9月20日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年9月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	250,611,540,480
コール・ローン等	6,387,585,988
株式(評価額)	211,961,573,388
投資証券(評価額)	26,430,133,089
未収入金	2,893,161,080
未収配当金	2,939,086,935
(B) 負債	3,735,244,031
未払金	2,917,408,333
未払解約金	817,832,467
未払利息	3,231
(C) 純資産総額(A-B)	246,876,296,449
元本	65,754,638,736
次期繰越損益金	181,121,657,713
(D) 受益権総口数	65,754,638,736口
1万口当たり基準価額(C/D)	37,545円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	82,406,164,669円
期中追加設定元本額	4,373,124,672円
期中一部解約元本額	21,024,650,605円

(注) 期末における元本の内訳

フランクリン・テンブルトン・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配型)	31,960,818,800円
フランクリン・テンブルトン・オーストラリア高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	29,818,860,154円
フランクリン・テンブルトン・オーストラリア高配当株ファンド(年2回決算型)	3,844,625,499円
フランクリン・テンブルトン・オーストラリア高配当株ファンド(為替ヘッジあり)(年2回決算型)	70,649,974円
フランクリン・テンブルトン・オーストラリア高配当株ファンド(為替ヘッジあり)(毎月分配型)	59,684,309円

○損益の状況 (2022年9月21日～2023年9月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	12,504,540,819
受取配当金	12,454,609,805
受取利息	51,580,549
支払利息	△ 1,649,535
(B) 有価証券売買損益	3,852,267,924
売買益	21,569,386,759
売買損	△ 17,717,118,835
(C) 保管費用等	△ 20,400,090
(D) 当期損益金(A+B+C)	16,336,408,653
(E) 前期繰越損益金	208,123,989,170
(F) 追加信託差損益金	11,081,502,775
(G) 解約差損益金	△ 54,420,242,885
(H) 計(D+E+F+G)	181,121,657,713
次期繰越損益金(H)	181,121,657,713

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

当ファンドのファンド名称変更に伴う所要の約款変更を行いました。

(変更日：2022年12月21日)